

平成23年度 千葉県助産師会教育計画

研修会名	開催日	場所	締切	募集人数	対象条件	参加費	ねらい	研修内容	講師
不妊症の看護に強くなろう	7月9日(土)	千葉市市民会館	研修会当日の一週間前	40名	会員 非会員	会員 午前・午後 で4000円 非会員 午前・午後 6000円	不妊治療中の身体・精神・社会的因子を考えた看護の提供を目指す。	(1)不妊治療中の身体的ケア (2)不妊知慮中の精神的ケア (3)不妊治療の社会的支援 (4)不妊治療中の看護の看護の実際	国保松戸市立病院 不妊症認定看護師 助産師 林 優子
							不妊治療の現状と課題を明らかにし、不妊患者の看護に生かす。	(1)不妊治療の現状 (2)不妊治療の落とし穴 (3)不妊治療の今後と課題	ジュノ・ヴェスタクリニック 院長 八田真理子
助産師のための危険予知トレーニング	9月4日(日)	千葉市市民会館	研修会当日の一週間前	30名	会員 非会員	会員 午前・午後 で4000円 非会員 午前・午後 6000円	1.産科領域におこり得る危険を考え、危険回避ができる能力を養う。	1.産科領域における危険予知トレーニング ①危険回避の方法 ②危険を観察できる能力をつける ③演習	成田赤十字病院 助産師長 佐藤重子
院内助産院	10月23(日)	千葉市市民会館	研修会当日の一週間前	40名	会員 非会員	会員 午前・午後 で4000円 非会員 午前・午後 6000円	1)院内助産院の設立に向けた、実際の取り組みと運営方法を知る。 2)院内助産院での妊婦管理と分娩介助方法の理解を深める。	(1)院内助産院に向けた取り組み (2)実際の妊婦・産婦・褥婦の関わり方 (3)運営の仕方	杏林大学付属病院 助産師 増永啓子
								(1)助産院での妊婦管理 (2)分娩の実際(フリースタイル)	ひまわり助産院 院長 的射場久子
災害時の支援	12月3日(土)	千葉市市民会館	研修会当日の一週間前	40名	会員 非会員	会員 午前・午後 で4000円 非会員 午前・午後 6000円	1.災害時の母子への支援方法と実際を知り、災害支援について理解を深める。 2)電話相談の現状 ミッドワイフ千葉の支援体制について	1.災害の現状 2.必要な支援と取り組み 3.支援者援助	(社)日本助産師会 新潟県支部長岡分会 助産師 酒井由美子
									ミッドワイフ千葉
地区活動報告会	2月4日(土)	千葉市市民会館		40名	会員		報告会を通して実践の成果から今後の課題を明確化する	1)実践報告 2)研究報告	会員助産師

\* 研修会の開催時間は9:30です。午前の部は10:00~12:30 午後の開始時間は13:30~16:00の予定です。